

ふきのじゅ

発行所 軽井沢町商工会女性部
発行責任者 大工原 亮子
編集責任者 菱田 早苗



企画

実行

共感

みんなで考え、参加し楽しみ 感激をともに!



KFF2023年入選写真 中里玲子

第1回 軽井沢フォトフェスト (KFF)

軽井沢観光協会 鈴木 健夫

皆様、こんにちは。私は4月1日から5月14日迄軽井沢の4ヶ所の公園で開催された軽井沢フォトフェスト (KFF) を担当した、主催者である軽井沢観光協会の担当責任者の鈴木健夫です。

この春開催しました、軽井沢で初めての屋外写真展には町内町外を問わず、多くの皆様に足を運んでいただき無事開催することが出来ました。

また、軽井沢の町民の皆様には、スポンサー協力を始め、重労働の設営協力や連日の見回り隊もボランティアで携わって頂きましたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

しかし、初めての事とは言え、ヒヤヒヤの開催でした。

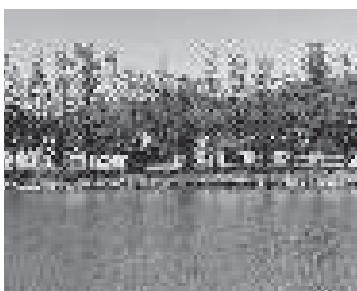
先ず、費用が詳細にはいくらかかるかも解らず、やろうと決断したのが、昨年春でした。今回の総監督の国際的な写真家の野辺地ジョージさんが軽井沢に定住したのをきっかけに、国際的な写真祭の話を聞くと、これこそ軽井沢にピッタリのイベントだと、私を始め委員会のスタッフ皆が引き込まれ、スタートに至りました。

しかし、そう甘くはありません、屋外ですので台座の強度や風の対策、それと掲示する場所の確保の許可問題、費用が当初より大きくなつたこと、一番は設置や撤去にはたくさんの人の協力が必要だった・・・(全ての批判は私鈴木が請け負います)

費用面は、なんとか官公庁の補助金が見つかり、あと2週間ぐらいでギリギリ締め切りに間に合ってという綱渡りでした。実行委員長の遠山さんがいたからこそ出来た代物でした。(感謝!)

そんな、初めての企画に、厳しいお叱りも頂きながら協力をして頂けた、軽井沢町の皆様との一体となっての協働作業が一番の宝物だと私は思っています。

ただ、一番に言えることは、このイベント自体は素晴らしいし、芸術文化の町、軽井沢にピッタリなものだと私は思います。今後は軽井沢フォトフェスト (KFF) に一人でも多くの皆様が、自発的に「参加したい」と思って頂けるように、アップデートしていくので第2回目の開催も何卒ご協力よろしくお願ひ致します。



軽井沢より世界へと羽ばたく写真祭「KFF」

写真家 野辺地 ジョージ

第1回目の軽井沢フォトフェスト(KFF)は、魅力が満載の写真展となりました。総数1176枚の軽井沢で撮影された写真の中から、写真界の有識者で構成された審査員によって250点が選ばれました。

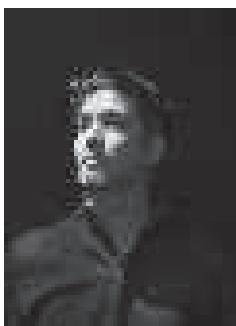
メインスポンサーである富士フィルムの協力により、最高品質の屋外ターポリンに印刷された写真は、矢ヶ崎、追分、湯川ふるさと、諏訪ノ森の4つの公園で4月1日から5月14日まで展示されました。また、サテライト会場では、野辺地ジョージによる写真指導を受けた軽井沢高校の生徒さんやボランティアのみなさんの写真、そして、4月に軽井沢を訪れた写真界の巨匠たちの作品も展示されました。(井津建郎・由美子夫妻、サム・エイベル、ジェーン・エヴァリン・アトウッド)

ユニオンチャーチでは、その世界的に著名な写真家たちによる講演が行われ、ワークショップも開催されました。また、KFFは、ハフポスト、信濃毎日新聞、東京新聞、FM軽井沢などのメディアでも紹介されました。商工会や観光協会をはじめ、多くの方々のご協力により、マルシェや音楽会等のイベントも開催されました。

地元町民の方々はもとより、全国、さらには海外にも軽井沢の豊かな自然や日常、芸術文化をアピールできた重要な第1回目となりましたが、撮影期間のほとんどがまだコロナ禍による入国制限があったこともあり、今後は海外からの参加者も増えることが予想されます。

これからも軽井沢のコミュニティがKFFの中心であることに変わりありません。実行委員会は、町民のみなさまの暖かいご支援とご協力によって今年作り上げた土台の更なる発展を目指し、世界中から人が集まる、真の国際的なイベントにしていきたいと思っています。

商工会の、特に女性部のみなさまの活動力とカリスマ性とともに、KFFが軽井沢の真のレガシー・イベントになることを信じております。



KFFクリエイティブ・ディレクター 野辺地ジョージ

東京都出身。2014年に14年間に渡る金融のキャリアを辞め、写真家へと転身。3年間アメリカ西部で一人旅をしながら写真を学び、2017年に帰国、2021年に軽井沢へ移住。著名なコンクール Critical Mass で Top50 を2度受賞、その他30以上の国際的な賞を受賞。ニューヨーク・東京・イタリア・スペイン等の美術館や画廊で10数回に上る個展を開催。東京新聞の月刊連載シリーズ「水族館百景」の著者・撮影者でもある。

軽井沢町商工会への就任にあたり

事務局長 小野澤 三七男



本年4月から前任の大井事務局長の後任として務めております小野澤三七男と申します。南牧村出身で、現在小海町に移住しています。

大学を卒業し、地元の企業（ホテル勤務）に5年ほど勤め、縁あって地元の商工会に入所しました。以来、4ヶ所の商工会を経験させていただいたのちに、平成30年から長野県商工会連合会に勤務しました。

本年、3月で退職を迎え、事務局長のお話をいただいたときは、5年ぶりの商工会での業務になりましたので、少し不安はありましたが、今までの経験を活かし、少しでも軽井沢町商工会の会員の皆様の発展のために支援をさせていただければと思い、着任させていただきました。

まだまだ、町内については勉強不足ですが、これから、会員の皆様方のご指導ご鞭撻をいただきながら、また、軽井沢町の「第6次軽井沢町長期振興計画」を常に考慮しながら、趣旨である「持続可能なまちづくり」のため、会員の皆様とともに産業振興を推進し、個社の事業所が未来に希望が持てるよう、職員・関係機関と連携しながら、支援の業務を遂行してまいります。

最後に、微力ではありますが全力で職務に努めますので、今後とも宜しくお願ひします。



Sustainable Cities
and Communities



ごあいさつ

Bi-GENE 山崎 澄子



カフェ Bi-GENE のオーナー山崎澄子です。5月末に中軽井沢駅交差点にオープンしました。店名の読み方はビジン、美人ではないですがビジンの山崎です、と名乗っています。

今までフリーランスでグラフィックデザインの仕事をしており、飲食店の経験はほとんどゼロ、アルバイトで少しの経験と、ホテルでの接客の経験があるくらい、自分でも無謀な試みだなと思っております。

素晴らしい技術経験のあるプロフェッショナルな方々のお店がひしめく軽井沢です。実際にお店をオープンした今も、なぜこんなことをはじめちゃったのかしら? 私にできることってなんだろうと日々試行錯誤です。今は慣れない仕事のサイクルに目の前のことをひとつづつこなしていくのが精一杯。本当に、想像以上にやることがたくさん! モタモタせずに手際良くできる日が来るのでしょうか。不安いっぱいです。でも、楽しくウキウキもしています。

ダイエットがきっかけで栄養の勉強をはじめ、体調や体型が少しずつ変わるのが楽しくて、気づけば食事の改善に取り組んで7年目になります。体重は当時より8キロ減でキープ、花粉症や偏頭痛、更年期症状、なぜか肩こりの症状まで改善した経験から、特定のサプリではなく、食事全般を見直すことの大切さを実感しました。少しでも不自然な食材を使わず、人間が昔から食べていたであろう自

然なものを食べていただきたいな、と思ったのがカフェを始めようと思い立ったきっかけです。

ウデはお母さんの家庭料理レベルですが、栄養に関するウンチクは負けない自信があります。全ての食材にはそれを選んだワケがあって、お店ではお客様にたくさん説明する光景が見られるかもしれません。そんな、おせっかいオーナーのいるカフェとして、ぜひ皆様のお仲間に加えていただけたらと思います。どうか皆様、宜しくお願ひします。



令和5年度 女性部総会に参加して ～軽井沢の魅力と活力を途絶えさせないために～

イル・モンド・ジャパン株式会社
CONSTANTINA 富川 久代

軽井沢に移住して6年目、商工会女性部に入部してからも5年目に突入しました。“ふきのとう”に寄稿するのは、これで2度目、入部時以来になります。

それまで全く所縁のなかった軽井沢で起業し、ハイブランド専門セレクトショッピング CONSTANTINA を開店することを決めたとき、地域に溶け込めるか不安があったことは否めませんでしたが、諸先輩方の温かい応援のおかげで、軽井沢に受け入れていただいたと思えるようになりました。そして、女性部の研修旅行や地域貢献活動等への参加を通して、諸先輩方のエネルギー溢れる姿に常に元気づけられてまいりました。他の近隣地域の商工会に属している方から、自分達は軽井沢町商工会女性部のような活動や交流は全く無い、と羨ましくも興味深く活動の内容を質問されるほどです。そして時代が代わり、親や代々の別荘を継がなくなってしまった世代には、経済的理由というよりも、軽井沢に魅力を感じなくなってしまった方々が少なからずいることが残念です。そうした別荘所有者にも、また、軽井沢を訪れる目的が軽井沢駅に隣接する大型ショッピングセンターのみになっている観光客にも、もっと本来の軽井沢の魅力や活力を知ってもらうために、私には何ができるのか？先日開催された女性部総会に出席して、これから軽井沢町商工会女性部はどうなっていったらいいのか？問題点を指摘するだけの「べき論」ではなく、可能性や創造性を見出すことこそが、私達世代にできることであり、さらには、もっと若い世代をリードする存在になる「べき」、と

感じました。現20代、30代の情報駆使力と先輩方の経験を私達世代が繋いで行けると信じています。前回の寄稿での私の所信「ペイ・フォワード」、それまでに私が受けた親切の恩や感謝だけでなく、知見と可能性を後進に繋いでまいります。



ふきのとう活動報告 (R5.4月～R5.7月末日まで)

4月 11日	監査会（荒木監事、利根川監事、大工原女性部長）	商工会館
4月 13日	県女性連佐久支部部長会議	小諸市「音羽」
4月 18日	県女性連佐久支部通常総会 及び東信地区商工会女性部研修会（2名）	佐久市 「佐久平交流センター」
4月 19日	第1回常任委員会（9名）	商工会館
4月 25日	令和5年度通常部員総会（32名）	ホテルブレストンコート
5月 16日	県女性連通常総会 及び商工会女性部リーダー研修会（1名）	長野市 「ホテル国際21」
6月 9日	第2回常任委員会（11名）	商工会館
〃	花苗配布	商工会館
7月 7日	県女性連佐久支部部長会議	小諸市「スタラス小諸 G.K. Grower's Kitchen」

今後の
活動予定は、

11/9(木)
視察研修
旅行 横浜方面

12/6(水) ポッチャ体験、昼食会
便利大学 (プリンスホテルビュッフェランチ)

エコキャップ活動報告

～未来あるちいさな命を救うために～

女性部の皆様、日頃はエコキャップ回収活動に多大なるご協力を頂き厚く御礼申し上げます。いつも女性部の枠を超えて女性部以外の商工会員事業所からも届けていただいております。エコキャップ回収活動に心を寄せていただき、感謝いたします。

2023.4月から 2023.7月末日までの回収量

316kg 632円  **31人分の
ワクチン**

キャップは
430個で
10円になります

ポリオワクチンは
1人分20円！

キャップ860個で
1人の子どもの命が救えます。

ペットボトルのキャップは商工会でお預かりできます。
今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

何かお役に たてましたら

軽井沢支部会員編

自分へのご褒美に何かないかしら？

気分転換にお出かけしたいわ！

美味しいお店や
テイクアウトを知りたいわ！

etc…

疑問やお悩みを解決して
お互いを助け合えたら

素敵

楊貴妃パール

(岡部 恵久子さん)

ふだん着にパールを！

南洋真珠はタヒチへ
淡水真珠は中国へ
直接仕入に出向きます

～10周年記念の半額セール継続中～



軽井沢町軽井沢 762-101 0267(41)6630



軽井沢町軽井沢 751-2 0267(42)2468

軽井沢彫 シバザキ

(柴崎 かや子さん)

1947年 創業

軽井沢彫を施した商品には
木目を生かした塗装で
今でも、国産材にこだわっています

かるいざわ・ガラスの森

(小野寺 みどりさん)

魅惑のヴィンテージスワロフスキー
往時の煌めきに想いを馳せて

半世紀ほど前の稀少なヴィンテージスワロフスキーとヨーロッパアンティークビーズを組み合わせたオリジナルデザインのアクセサリーと、天然石創作ジュエリーのお店。オールハンドメイドで制作した逸品をご紹介いたします。



軽井沢町軽井沢 654 0267(42)1044

オリオン美容室

(高見澤 澄子さん)

「ビューティーオリオン ・ブライダルサロンオリオン」

ヘアースタイルは女性にとって永遠のテーマ。
お帰りのお客様の笑顔を見ることが私達スタッフの
最高のよろこびです。伝統ある歴史と高い技術の
組み合わせがスタッフにも受け継がれております。
ブライダル(着付・ヘアメイク等)も承っております。



0267(42)2261

しむら薬房

(本島 和美さん)

「元気ながらだづくりの店」として
食で未来を変える!

今こそ「食・正・活」をテーマに
多くの皆様にお話ししております。



皆様の
健康を願う
しむら薬房

0267(42) 2174

柳沢花屋「HANAYA」

(柳沢 良子さん)

花をテーマにしたクラフトショップ

お忍びでいらっしゃった美智子様に、お花を届けて
いた花屋。堀辰雄の小説「美しい村」に登場して
います。6人の作家によるバリエーション豊かなハ
ンドメイドグッズを販売。花柄やボブリを用いた新
作が毎年出るので、手作りパッチワーク好きの方は、
ぜひご来店下さい。



軽井沢町軽井沢654 0267(42)7665

サイクルメイトQ 旧軽本店

(松崎 和江さん)

自転車安全整備登録店

資格を持った自転車技士が点検、整備、修理
(パンク他)を承ります。

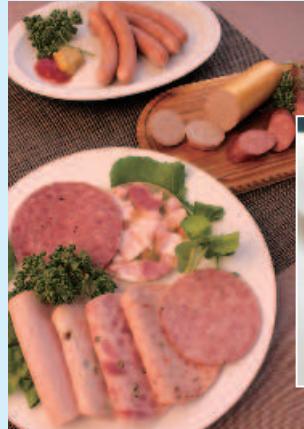
防犯登録、TSマーク保険加入取り扱い!
自転車販売(新車、中古車)しております。



0267(42)2365

1980年開業 ドイツ人マイスター直伝の 自家製ハムソーセージ専門店

先代から受け継いだ製法を守り続け、1つ1つ丁寧に手作りしています。サクラとナラの木を用い、直火でじっくり燻したソーセージやハムは香り高く仕上がっておりま。



大人気!
週末限定ローストビーフ



軽井沢デリカテッセン

(小松 美加さん)

0267(42)6427

三代続く 酒店!! 小林酒店

(旧軽井沢イケメン通りにあります) (小林 明子さん)

3代続く小さな酒店。アルコールが苦手な方でも雰囲気を楽しめる0%ワインから、佐久の地酒、みそ、米、コロナ禍で信州を応援したい気持ちからはじめた信州産品、町指定ごみ袋に入らない大きなごみ1個に対して貼るステッカー取扱店。



お客様お一人お一人が
お喜び頂ける商品揃えに心掛け、
日々精進して参ります。

0267(42)3555



品揃えや価格はスーパーには敵わない。それでも小さな八百屋にはスーパーにはない魅力がある。お客様との食材の食べ方やアレンジ方法などの情報交換や他愛もない会話。ジャガ芋・玉葱・人参 etc のバラ売りだったり、フルーツの食べごろなどなど…



町の小さな八百屋
だからこそ出来る
小さなサービスが
大きな魅力

白石商店

(白石 瞳子さん)

0267(42)2503

中山のジャム

(中山 淳子さん)



1905年
(明治38年)
創業



中山ジャムは100年前から製法の代わらぬ味を
軽井沢の歴史とともに皆様にお伝えしています。
初代・中山文平は外国人宣教師から伝えられた
西洋野菜や、ジャムの製法を学び1905年
中山ジャムを創業しました。
旬の素材で仕上げた果実のうまいを
ご自宅に、贈り物にどうぞ

0267(42)7825

フランスベーカリー

(田村 信子さん)



初代の精神と味を忠実に受け継ぎ、現在でも当時と同じレシピ製法に従ってパン作りを行っています。軽井沢の豊かな自然が生み出す新鮮な空気と美味しい水をベースにこれからも皆様に愛され続けるような素朴な味わいを大切にしてまいります。



0267(42)2155

Art Cafe 江戸屋

(佐藤 真智子さん)

緑あふれる空間でゆっくりお茶を
召し上がっていただけます

旧軽井沢の名所をご案内させて頂きます。
ペット・タバコOKです。



国産100%の蜂蜜が
入った紅茶がおすすめ



営業期間／4月上旬（臨時休業以外無休）

営業時間／10:00～17:00

0267(31)0177

ぱおむ
Paomu

(菱田 早苗さん)

地産地消にこだわったお料理

銀座通りを見下ろしながらのLunch、
ご家族の会食やわいわい女子会などに
ぜひどうぞ。

本格フレンチのシェフのコースや
単品ビストロメニュー Wine も多数
ご用意しております。お気軽にご予約ください。

手みやげグランプリ受賞の軽井沢プリン



YouTube
軽井沢プリンで検索

10%OFF

ふきのとう68号を見て
ご予約orお会計時にご提示

2023.12.31迄有効

mail info@paomu-karuizawa.com
HP https://www.paomu-karuizawa.com/
旧軽井沢銀座通り 軽井沢 806-1-2F
sweet プリン shop 1F
ばおむ元町店 〒231-0861 横浜市中区元町1-42
TEL 045(319)4677 paomu@liberte-mode.co.jp
TEL 0267(42)8061

マルヨシ不動産

(高柳 真理さん)

軽井沢に出店したい方、
使わなくなった建物や土地を有効利用したい方、
具体的には決まっていないけれど

ちょっと話を聞いてみたい方、



ご相談
ください

お気軽に
お問い合わせ
ください

0267(42)2473



(新軽井沢支部)



地域の
花植え

(軽井沢支部)



着物木蓮の野中美智子さん㊂



通常部員
総会
R5.4.25



女性部通常部員総会にて軽井沢町長 土屋三千夫様と

- 女性部員 野中美智子さんが 2023 年度、ミセスナデシコ日本 長野県代表に選出されました。

- 女性部通常部員総会がホテルブレストンコートにて開催されました。

今回も企画ページ「お役にたてましたら」第二弾にたくさんの方々にご参加いただきましてありがとうございました。女性部員同士の連携を深めながら、新しい時代に合わせた活動の情報発信をしていきたいと思っております。皆様の情報提供や、ご意見ご感想もお待ちしております。「ふきのとう」68号発行にご協力いただきました皆さんに心から感謝申し上げます。

